

平成20年度 北首都国道事務所優良工事等の表彰について

記者発表資料

国土交通省北首都国道事務所は、下記のとおり平成20年度に完了し、特に優れた成績を収めた工事や業務及び技術者について、事務所長表彰を下記のとおり行うこととしましたので、ご案内申し上げます。

なお、関東地方整備局長表彰については、平成21年7月14日（火）に執り行われております。

記

1. 日 時 平成21年7月17日（金） 10時30分から
2. 場 所 北首都国道事務所 第1会議室（2階）
3. 表彰件数及び人数
 - （1）優良工事関係（対象工事件数59件）

優良工事	4件
優秀工事技術者	1名
 - （2）優良業務関係（対象業務件数42件）

優良業務及び優秀技術者	3件
-------------	----

平成21年7月16日

国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所

埼玉県草加市花栗3-24-15 TEL:048-942-4041（代表）

地域広報官（副所長） 秋元 孝夫（あきもと たかお）

工物品質管理官 齊藤 照夫（さいとう てるお）

平成20年度 北首都国道事務所優良工事等の表彰について

国土交通省北首都国道事務所は、国道468号首都圏中央連絡自動車道、国道4号東埼玉道路・春日部古河バイパスの整備及び国道298号東京外かく環状道路の管理を担当しています。

この度の表彰は、平成20年度に、北首都国道事務所管内において完成した工事（59件）および業務委託（42件）のうち、その工事及び業務への取り組みが優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上および円滑な事業の推進に資することを目的としています。

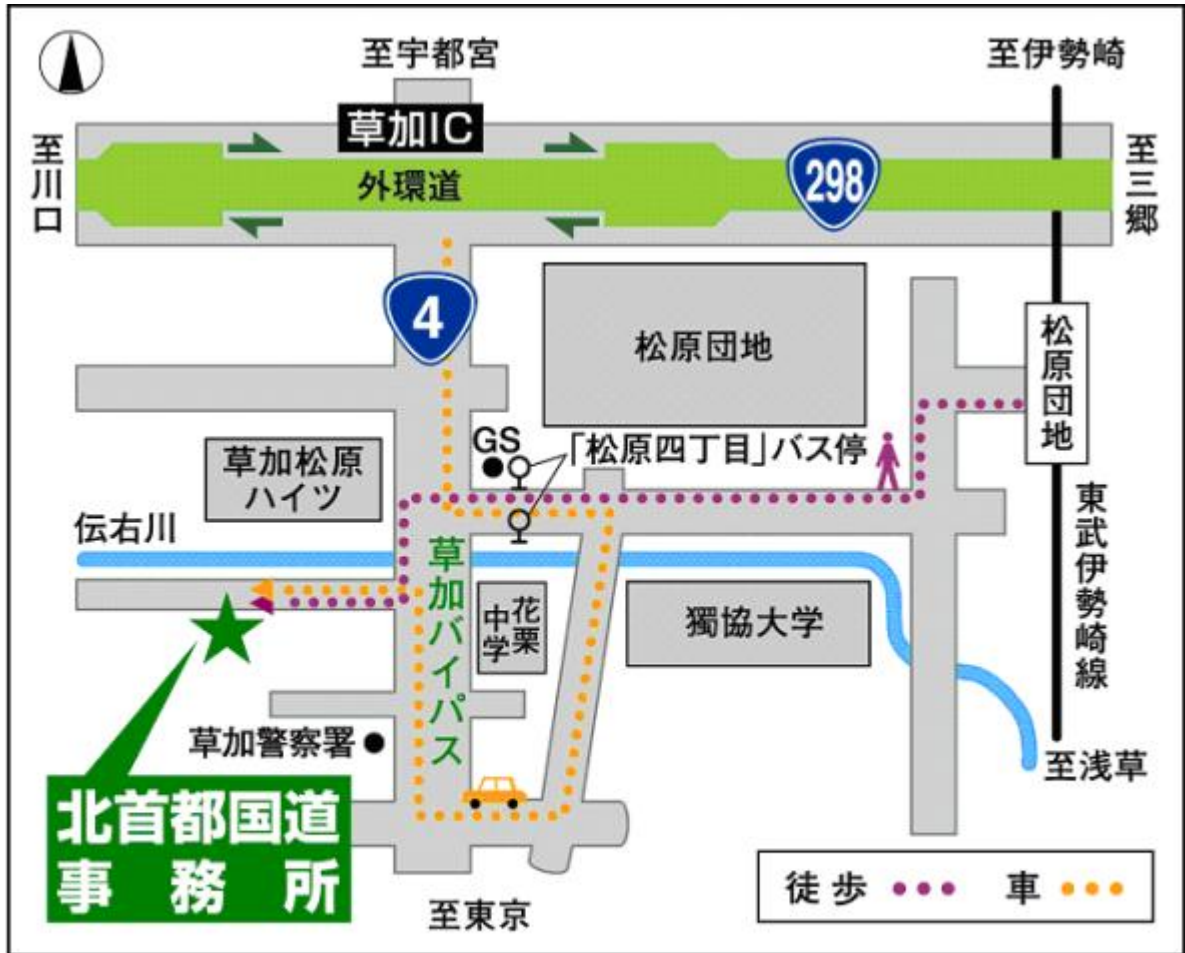
○表彰式

表彰式は、事務所長をはじめ所内幹部出席のもと、優良工事を担当した4社の各代表者と優秀工事技術者1名が出席、また、優良業務を担当した3社の各代表者と優秀技術者3名が出席し、事務所長から表彰状と記念品が授与されます。

事務所長の挨拶後、受賞の代表会社より挨拶を述べていただく予定です。

また、局長表彰の優良工事を担当した2社の代表者と優秀工事技術者2名、並びに優良業務を担当した2社の代表者及び優秀技術者2名も出席いたします。

表彰式会場案内図



東武伊勢崎線「松原団地駅」西口より朝日バス「新田駅東口」または「草加西高校前」行きにて「松原四丁目」下車徒歩5分

北首都国道事務所長表彰一覧表

	件名	受賞者
優良工事 4件	けんおうどうごか きょうかぶ そのこうじ 圏央道五霞IC橋下部その2工事	(株)かとうけんせつとうきょうしてん 加藤建設東京支店
	けんおうどうふじいこうかきょうかぶ そのこうじ 圏央道藤井高架橋下部その4工事	おくむらぐみどほくこうぎょう 奥村組土木興業(株) とうきょうしてん 東京支店
	けんおうどうきだちこうかきょうかぶ そのこうじ 圏央道木立高架橋下部その3工事	むらもとけんせつ 村本建設(株)とうきょうしてん 東京支店
	けんおうどういばらまちちくほかどうろよていちかんりこうじ 圏央道茨城地区他道路予定地管理工事	(株)あおきけんせつ 青木建設
優秀工事技術者 1名	けんおうどうごか きょうかぶ そのこうじ 圏央道五霞IC橋下部その2工事	(株)かとうけんせつ 加藤建設 いそべ さとし 磯部 諭

	件名	受賞者
優良業務 3件	ごうあらかわうがんとりつけこうかきょうたいしんほきょうしゅう 298号荒川右岸取付高架橋耐震補強詳 さいせつけいぎょうむ 細設計業務	しんにほんぎけん 新日本技研(株)とうきょうししゃ 東京支社
	いばらまけんおうどうごか きょうりょうしゅうせいせつけい H19茨城圏央道五霞橋梁修正設計(その3)	セントラルコンサルタント(株) きたかんとうえいぎょうしよ 北関東営業所
	へいせい ねんどみさとこくどうしゅつちようじよこうじかんりぎょうむ 平成20年度三郷国道出張所工事管理業務	(株)アーキ
優秀技術者 3名	ごうあらかわうがんとりつけこうかきょうたいしんほきょうしゅう 298号荒川右岸取付高架橋耐震補強詳 さいせつけいぎょうむ 細設計業務	しんにほんぎけん 新日本技研(株) いとう さとし 伊東 賢
	いばらまけんおうどうごか きょうりょうしゅうせいせつけい H19茨城圏央道五霞橋梁修正設計(その3)	セントラルコンサルタント(株) とがし かつや 富樫 克哉
	へいせい ねんどみさとこくどうしゅつちようじよこうじかんりぎょうむ 平成20年度三郷国道出張所工事管理業務	(株)アーキ むらまつ けいいちろう 村松 敬一郎

[参 考]

なお、関東地方整備局長表彰は7月14日に行われ、北首都国道事務所の優良工事等は次のとおりです。

	件 名	受 賞 者
優良工事	けんおうどうさって かいりょうこうじ 圏央道幸手IC改良工事	りんかいにっさんけんせつ(株) 東京支店
2件	けんおうどうよけぼりこうかきょうじょうぶこうじ 圏央道除堀高架橋上部工事	(株)とうきょうてつこつきょうりょう 東京鐵骨橋梁
優秀工事技術者	けんおうどうさって かいりょうこうじ 圏央道幸手IC改良工事	りんかいにっさんけんせつ(株) こさか みつのり 小坂 光令
2名	けんおうどうよけぼりこうかきょうじょうぶこうじ 圏央道除堀高架橋上部工事	(株)とうきょうてつこつきょうりょう さとう ともみ 佐藤 智実

	件 名	受 賞 者
優良業務	いばらきけんおうどうさかいきょうりょうしゅうせいせつけい H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その1)	だいにほん 大日本コンサルタント(株)
2件	いばらきけんおうどうさかいきょうりょうしゅうせいせつけい H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その2)	みついきょうどうけんせつ 三井共同建設コンサル タント(株)
優秀技術者	いばらきけんおうどうさかいきょうりょうしゅうせいせつけい H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その1)	だいにほん 大日本コンサルタント(株) うらた まさひろ 浦田 昌浩
2名	いばらきけんおうどうさかいきょうりょうしゅうせいせつけい H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その2)	みついきょうどうけんせつ 三井共同建設コンサル タント(株) おいたに けんご 追谷 健吾

北首都国道事務所

平成20年度 優良工事等事務所長表彰について
記者発表資料（参考資料）

平成20年度 優良工事等（事務所長表彰）の概要

1. 優良工事の概要
2. 優秀工事技術者の概要
3. 優良業務及び優秀技術者の概要

平成21年7月16日

国土交通省関東地方整備局
北首都国道事務所

1. 優良工事の概要

■工事名 けんおうどうごか きょうかぶ こうじ
圏央道五霞 I C 橋下部その 2 工事

○業者名 かとうけんせつとうきょうしてん
株式会社加藤建設東京支店

○工 期 平成 20 年 3 月 18 日～平成 21 年 3 月 25 日

○工事概要

本工事は、国道 468 号首都圏中央連絡自動車道の五霞インターチェンジ（仮称）の本線部における橋梁下部工事である。

- ・既製杭（SC+PHC 杭、中掘工法） 39 本
- ・RC 橋脚 3 基

○表彰理由

本工事における基礎杭の施工法は、既製杭（SC+PHC 杭）を中掘工法にて施工するものであり、当該地域は軟弱地盤のため、杭の偏芯が懸念されたが、杭偏芯防止対策として、杭位置を明示するための仮の均しコンクリート上の円形箱抜きと杭心用鋼製ガイドウォールを併用することにより、杭の偏芯平面精度が規格値 100mm に対して 50mm 程度の高い精度を確保した。

また、住民対応においては、地元自治体や地域住民等を対象とした広報活動や現場見学会を行うなど積極的な活動を行い、トラブルもなく工事を完成させた。



■工事名 けんおうどうふじいこうかきょうかぶ こうじ
圏央道藤井高架橋下部その4工事

○業者名 おくむらぐみどぼくこうぎょう とうきょうしてん
奥村組土木興業株式会社東京支店

○工期 平成19年9月15日～平成20年6月30日

○工事概要

本工事は、国道468号（首都圏中央連絡自動車道）の本線部における橋梁下部工事である。

- ・既製杭（PHC杭、中掘工法） 40本
- ・T型橋脚 5基

○表彰理由

本工事においては、コンクリート構造物の品質向上のため3次元温度応力解析を実施し、その解析値を基に温度計測を実施するなど、ひび割れ防止対策を積極的に行ったことにより、ひび割れがほとんど無く高品質な構造物を施工した。

また、周辺には民家があり工事の騒音振動に留意し、仮設工（シートパイル打設）の施工においてバイブロ圧入工法から油圧圧入工法へ自主的に変更し、施工を行ったことにより周辺環境を十分配慮し問題なく施工を行った。

さらに、橋脚高さ約20mと高い橋脚の高所作業施工に際し、安全関係のステッカーや専任明示チョッキを使用するなど、安全対策に十分な配慮を行い無事故で完成させた。



■工事名 けんおうどうきだちこうかきょうかぶ こうじ
圏央道木立高架橋下部その3工事

○業者名 むらもとけんせつ とうきょうしてん
村本建設株式会社東京支店

○工期 平成20年3月18日～平成21年1月31日

○工事概要

本工事は、国道468号（首都圏中央連絡自動車道）の幸手市木立地先の本線部における橋梁工事である。

- ・既製杭（PHC杭、中掘工法） 26本
- ・RC橋脚 3基

○表彰理由

本工事においては、コンクリート構造物の品質向上のため3次元温度応力解析を実施し、その解析値を基に温度計測を実施するなど、ひび割れ防止対策を積極的に行うとともに、低熱セメントを使用しクラック発生防止に努めた結果、高品質な目的物に仕上げることが出来た。

また、施工管理を良好に行い、杭の偏芯も社内目標値内でバラツキも少なく、良好な出来形が確保された。



■工事名 けんおうどういばらきちくほかどうろよていちかんりこうじ
圏央道茨城地区他道路予定地管理工事

○業者名 あおきけんせつ
株式会社青木建設

○工期 平成20年4月1日～平成21年3月31日

○工事概要

本工事は、北首都国道事務所管内の国道468号（首都圏中央連絡自動車道）、国道4号東埼玉道路の予定地管理工事であり、巡視・巡回や応急処理等を行う工事である。

- ・ 巡視・巡回工 道路巡回工 1式
- ・ 舗装維持工 360m²
- ・ 応急処理工 1式

○表彰理由

本工事は、道路予定地の管理のため、除草作業などの緊急的な応急処理が多いにもかかわらず、迅速及び機動力を活かした対応を行った。

なかでも周辺は田畑に囲まれており、雑草の種が飛ぶ時期までに迅速に行う工程を立て実施した。さらに道路予定地内への第三者の侵入を防ぐための木柵の設置にあたり、広い施工範囲の中迅速に行い、道路予定地の適切な管理を実施した。



2. 優秀工事技術者の概要

■技術者名 いそべ さとし かとうけんせつ
磯部 諭 [株式会社加藤建設]

○工事名 けんおうどうごか きょうかぶ こうじ
圏央道五霞 I C橋下部その2工事

○表彰理由

監理技術者の磯部諭氏は、当該地域が軟弱地盤であるため、杭の偏芯が懸念されたが、杭の偏芯防止対策として、杭位置を明示するための仮の均しコンクリート上の円形箱抜きと杭心用鋼製ガイドウォールの併用により、杭の偏芯平面精度が規格値 100mm に対して 50mm 程度の良好な精度を確保した。

住民対応においては、地元自治体や地域住民等を対象とした広報活動や現場見学会を積極的に行うなどの対応を行い、トラブルもなく工事を完成させた。



3. 優良業務及び優秀技術者の概要

■業務名 298号荒川右岸取付高架橋耐震補強詳細設計業務
ごうあらかわうがんとりつけこうかきょうたいしんほきょうしょうさいせつけいぎょうむ

■技術者名 伊東 賢
いとう さとし

○業者名 新日本技研株式会社東京支社
しんにほんぎけん どうきょうししゃ

○工期 平成20年10月31日～平成21年3月19日

○業務概要

国道298号荒川右岸取付高架橋(既設橋梁)について、現行耐震基準に適合させるため、13基の橋脚の耐震補強設計を実施したものである。

○表彰理由

本業務の履行においては、業務目的、内容を十分把握した上で耐震補強設計に関する豊富な技術、知識、経験、さらに既設橋梁の管理についても留意し、他の業務の模範となる優秀な成果に仕上げた。

具体的には、現況の耐震照査液状化判定実施にあたり、本業務区間が広域に及ぶことに対して既往の地質情報が少ないことから、追加地質調査の提案を行い、その結果を用いて詳細な検討を行った。

また、施工計画検討にあたっては、桁下空間に制限のある箇所に対する新技術「恒久型薬液注入工法」の提案も行った。

■業務名 H19茨城圏央道五霞橋梁修正設計（その3）
いばらきけんおうどうごかきょうりょうしゅうせいせつけい

■技術者名 富樫 克哉
とがし かつや

○業者名 セントラルコンサルタント株式会社北関東営業所
きたかんとうえいぎょうじょ

○工期 平成20年3月28日～平成20年12月19日

○業務概要

本業務は、茨城圏央道1-1工区（茨城県猿島郡五霞町江川地先）に計画されている橋梁（L=697m）について、既存の詳細設計を最新の技術情報等により橋梁形式、支間割等の見直し及び杭基礎設計便覧の改訂を設計に反映し、上下部工の詳細設計を取りまとめたものである。

○表彰理由

本業務は、圏央道と国道4号春日部古河バイパスがアクセスする五霞IC（仮称）へのスムーズな誘導性及び五霞落川及び県道西関宿栗橋線を跨ぐ区間に対する最適な橋脚配置の検討として、橋梁形式・支間割及び隣接橋梁部との取り合いなど総合的な検討を行うなど業務執行能力が優れていた。

具体的には、五霞IC（仮称）ランプ流入流出部のため、上下線一体で幅員が22m～35mと変化することもあり、桁配置及び多点固定構造など高度で難解な技術検討を行った。

■業務名 平成20年度三郷^{みさと}国道出張所^{こくどうしゅつちやうじょ}工事管理業務^{こうじかんりぎやうむ}

■技術者名 村松^{むらまつ} 敬一郎^{けいいちろう}

○業者名 株式会社アーキ

○工期 平成20年4月1日～平成21年3月31日

○業務概要

本業務は、三郷国道出張所が監督する工事監督業務において工事の履行に必要な資料作成、地元及び関係機関との協議・調整に必要な資料作成さらに設計図書と工事現場との照合を行うことにより、工事の品質確保を図るものである。

○表彰理由

本業務の円滑な遂行及び工事の品質確保を図るために次に示す創意工夫を行ったことにより表彰するものである。

1. 共通仕様書の補足版の作成

共通仕様書の解釈や運用を明確化し、各工事間での不整合を防止するための補足版を作成し、業務の円滑な遂行に努めた。

2. 業務分担の明確化

効率的な業務遂行を図るため、各工種毎に担当者を決め工事間での不整合の防止を図った。